



学校だより

たかくだより

『自律・自立に向け、学ぶ子どもたちの姿』

那須町立高久小学校
令和3年10月5日発行
NO. 9
文責
伊藤いつみ



子どもたちが大活躍！「秋のスポーツ祭」

秋冷の候、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

4月にスタートした令和3年度も、前期が終了する時期となりました。コロナ禍の中ではありますが、子どもたちは、「自律・自立」に向けて様々な教育活動に取り組んできました。運動会も、「見せる運動会から子どもたちが楽しむ運動会」へと変わってきています。

9月25日（土）には、緊急事態宣言発令中でしたが、PTAとの協議のもと御理解をいただき、「秋のスポーツ祭 in たかく」が開催されました。前日のテント設営等の準備、当日の駐車場誘導、保護者受付、スポーツ祭終了後のテント等の片付けを、PTA役員の皆様を中心に御協力いただき、高久地区自治公民館の方々も御支援くださいました。感謝いたします。



忍者になった低学年の障害走の馬も高学年が行いました。

各学年が競技内容と名称を学級会で決定しました。2年生は低学年種目（障害走）、3年生は1～3年団体種目、4年生は中学年種目（ダンス）、5年生は高学年種目（障害走）、6年生は4～6年団体種目と全校生種目を担当しました。準備物もそれぞれの学年児童が準備し、作成もしました。1年生は応援の仕方を学級会で話し合いました。応援メッセージを作成して各団のテントに飾り、手作りマラカスで応援しました。

スポーツ祭の内容については、児童の思いや考えを大切にしてきました。スローガンは体育委員会が中心に児童から募集して決定し、掲示用も6年児童が作成。スローガンや結団式のPR動画は、6年が作成して給食の時に流しました。



1～3年生の団体種目の用具（オムライス）は、3年生の手作り準備物もそれぞれの学年児童が準備し、作成もしました。1年生は応援の仕方を学級会で話し合いました。応援メッセージを作成して各団のテントに飾り、手作りマラカスで応援しました。



1年生手作り応援メッセージの下の子どもたち



秋スポに華を添えた中学年のいちご一會ダンス

開会式、閉会式の司会・各役割、競技の準備等全て児童が行い、教職員は、児童のサポートを行いました。高久小のリーダーにふさわしい、大変立派な6年児童の活躍でした。



密を避けることも考えたポイント玉入れ



中学年のダンスをはっぴを着て一緒に踊る6年生

高久小HP <https://takaku.edumap.jp>

子どもたちの秋のスポーツ祭の様子を、HPからカラーでご覧ください。

高久小HP QRコード →



1 新しい職員構成となりました！

10月1日から、4年担任 田中格教諭が、県総合教育センターに半年間研修に行くことに伴い、本校職員の構成が一部変わりました。どうぞよろしくお願ひします！

4年担任	児玉 里美	(本校町指導助手より)
町指導助手(主に3・4年担当)	横塚 恵美	(本校SSSより)
SSS(スクール・サポート・スタッフ)	山崎 梨咲子	(新規採用)

2 創立150周年記念事業実行委員会(10/19)

令和7年1月に、本校が創立150周年を迎えるにあたり、記念事業の準備を始めています。昨年度より実行委員会の準備打合せ会を開いてきましたが、今年度から役員を決めて、本格的に実行委員会を立ち上げたいと思っております。学校後援会やPTAを中心に、地域の各組織の方々にも御参加いただきながら実施する予定です。

まずは、第2回目のPTA理事会(10/15)で、本校PTAとしての役員組織を協議していきたいと考えております。

3 次年度行事調整会議(10/26~)

コロナ禍で、様々な行事が中止となり、学校だけでなく地域や育成会などの組織でも、次年度への引継ぎが滞っていることと思われます。特に学校や育成会は、組織の人間が変わっていく中で行事が行われないと、発展的な活動につながりません。

今後、一つの組織だけでなく、学校と地域・育成会などを繋いだ活動をしていくことが、子どもたちにとって、活動の幅が広がると期待されます。

11月11日の和い輪い学習フォーラムでの話合いを含め、高久地区の行事の調整を行いたいと考えております。御理解の程、よろしくお願ひいたします。

高久の風

前期の学校だよりで、開校式の歌や古い校章についてお知らせしましたが、皆様からの連絡はありませんでした。御存命の方でも分からぬ程古いものなのだと想われます。

また、校歌の歌詞については以前お知らせしましたが、学校運営協議会長の高久登志男さんのお話によると、昭和30年以前頃に生まれた方達は、校歌を小学生の時に歌っていなかったそうです。

第二次世界大戦の敗戦で、アメリカの統治下の元、歌詞に「明治の帝」とあることで、歌うことを禁止されていたのか、または自粛していたのかもしれません。高久さんには、修学旅行のバスの中で、「校歌を歌いましょう。」と言われて歌えなかつたという思い出があるそうです。御自分のお子さんが小学校に入學して初めて、高久小の校歌を知ったそうです。

